

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜総合学園高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月4日(木) 13:30~15:30
- 3 開催場所 岐阜総合学園高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	神谷 政人	(社) 中部地域づくり協会
副会長	眞田 正世	平成医療短期大学教授(書面参加)
委員	奥村 正彦	須賀地区兼須賀西地区自治会長
	長屋 恭一	同窓会会長
	菊池 啓子	中部学院大学短期大学部教授
	藤田 久美	P T A役員(書記)
	釘宮 麻子	P T A役員(会計)
学校側	長澤 紀明	校長
	立木 靖久	事務部長
	恵美 利達	教頭
	黒井 昌和	教頭
	福井 恵梨	総合企画部長
	川口 智慎	教務主任
	大野 壮太	生徒指導主事
	柳瀬 智裕	進路指導主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和8年度 各分掌の方針・取組/教育指導の重点及び学校経営計画

意見1 一般社会に物事を損得で考える風潮があるが、社会人としてのマナーやエチケットを身につける教育を推進していくことが大切である。

意見2 安全が第一である。自転車に乗るときのヘルメットの着用については、研修会を開いて生徒に周知していくなど、積極的に進めていただきたい。

意見3 教員の事務的な仕事は、AIを活用することで効率よくすることができる。それによってできた時間を、対面でなければならない仕事、人と人との関わりの時間の確保につなげてほしい。ただし、生徒のAI活用については、リテラシーの教育をするなど注意が必要である。

意見4 他県で、部活動のマイクロバスの事故のニュースがあった。安全に対するルールづくり、万一事故があったときの対応など、学校としての管理をしっかりとしてほしい。

一方で、保護者が部活動の送迎をする場合もあるが、他の家庭の子どもを同乗させるのは不安がある。道具を持って公共交通機関で移動することは困難な場合もあり、頭を悩ませている。

意見5 保護者が学校に来て、子ども達の様子を見る機会が少ないので、機会を増やしてほしい。

意見6 生徒の主体性をはぐくむために、PTAとして予算100万円を確保し、用途を生徒にプレゼンしてもらうことにした。積極的に活用してほしい。

意見7 地域の方と交流できるイベントは大切である。地域の人に理解される学校であってほしい。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、今年度の「教育指導の重点及び学校経営計画」について承認が得られた。

委員の皆様からは、本校の多彩な取組や今後の発展を期待するご意見や温かい励ましの言葉をいただいた。本会議をふまえて学校運営の改善を図り、いただいたご意見について今後の会議で回答できるようにしていきたい。また、総合学科の魅力を最大限に生かした岐阜総合学園高校ならではの教育を実践したい。